

平成30年度 函南小学校グランドデザイン

〈児童の実態〉

- 漢字や計算などの基礎基本は身に付いてきている
- 決められていること等には進んで取り組む
- 自ら学ぼうとする力が弱い（学ぶ力の二極化）
- 思考力・判断力・応用力が不足している
- 自他の健康安全に対する危機意識が低い

〈国・県教委・地教委〉

- ・生きる力の育成、特色ある学校づくり
- ・学力の向上に向けた授業改善
- ・ふじのくに「有徳の人」づくり大綱
- ・家庭教育、子育て教育の支援
- ・函南町教育大綱・函南スタンダード

〈教育課題〉

- 1 進んであいさつし、自他のよさに気づくことができる
- 2 疑問をもって自ら学ぼうとし、自分の思いや考えを伝えることができる
- 3 約束やきまりを守り、正しく判断することができる
- 4 夢（目標）をもち、粘り強く努力し続けることができる

学校教育目標

主体的に学び ともに 目標や夢に向かう子

重点目標

よくきいて よく考え 表現できる子

学校経営目標

- 1 基盤学力の定着と主体的に学ぶ授業の推進を図る
学校評価4-① AB評価90%以上
- 2 自分の考えを表現し合うことを通して、自己肯定感を育む
学校評価1-① 9-② AB評価各90%以上
- 3 生活習慣を見直し、体力の向上をめざし、健全な心身を育成する
学校評価6-① AB評価90%以上
- 4 組織としての実践力を高め、家庭・地域等との連携を深める
学校評価8-① 10-① AB評価各90%以上
- 5 一人一人の教育的ニーズを把握し、特別支援教育を充実する
学校評価7-①②③ AB評価各90%以上

勤務環境改善への取り組み

- ①週報への定時退勤日の表示と声かけを継続して行う
- ②校務分掌の軽重を見直し、学年部や指導部でのりしろを重視する

☆4つのステージ☆

RPDCAサイクルを機能させて

- I 4月～6月
◎仲間づくりをしよう
- II 7月～10月
◎チャレンジをしよう
- III 10月～12月
◎めあてに向かってやりぬこう
- IV 1月～3月
◎感謝をしよう

主体的に学ぶ力を身につけるための授業改善
教師も楽しく学び合う研修の推進

「よさや違い、友達の思いに気づくことができる「個」と「学級集団」づくり



心づくり部
○約束を守って活動し、友だちの良さを認め合う子どもの育成
☆気持ちのよいあいさつと優しい言葉遣い
☆特別支援教育の充実

学びづくり部
○学習ルールを身につけ、課題をつかんで自分から学ぼうとする子どもの育成
☆きく力・考える力・表現する力を高める
☆家庭学習の習慣化、ノブディテ-の充実



健康づくり部
○運動や食育を通して、自分の成長や健康に関心をもつ子になる。
☆自分にあつためあてや目標をもち取り組む
☆命や健康的な心身を守ろうと自ら努力する



ユニバーサルデザイン・一人一人のニーズに応える「特別支援教育」の推進